<table>
<tr><td colspan="4">航　空　自　衛　隊　仕　様　書</td></tr>
<tr><td rowspan="2">仕様書の
種　　類</td><td>内容による分類</td><td colspan="2">装　備　品　等　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>性質による分類</td><td colspan="2">個　　別　　仕　　様　　書</td></tr>
<tr><td>物品番号</td><td colspan="2">４１４０－４２７－８９７８－５</td><td>仕　様　書　番　号</td></tr>
<tr><td rowspan="6">品　　名
又は
件　　名</td><td rowspan="6">防爆型熱風発生機
----------</td><td colspan="2">ＣＰＳ－Ｂ４５００１－１</td></tr>
<tr><td>大　臣
承　認</td><td>平成　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>作　成</td><td>平成２３年１２月　１日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">改　正</td><td>平成２５年　６月　５日</td></tr>
<tr><td>平成　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>作成部
隊等名</td><td>補　給　本　部</td></tr>
</table>

1　総則

1.1　適用範囲

この仕様書は，航空自衛隊で保有する航空機の燃料タンクの乾燥及びシーリングコンパウンドの乾燥養生に使用する防爆型熱風発生機（以下，“器材”という。）について規定する。

1.2　用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１の 1.2による。

1.3　引用文書

この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部をなすものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a)　規格

ＪＩＳ　Ｃ　３３０７	６００Ｖビニル絶縁電線（ＩＶ）
ＪＩＳ　Ｃ　３３１７	６００Ｖ二重ビニル絶縁電線（ＨＩＶ）
ＪＩＳ　Ｃ　３３２７	６００Ｖゴムキャブタイヤケーブル
ＪＩＳ　Ｃ　３４０６	自動車用低圧電線
ＪＩＳ　Ｇ　３１０１	一般構造用圧延鋼材
ＪＩＳ　Ｇ　３４５９	配管用ステンレス鋼管
ＪＩＳ　Ｇ　４４０１	炭素工具鋼鋼材
ＪＩＳ　Ｇ　５５０１	ねずみ鋳鉄品
ＪＩＳ　Ｈ　４０００	アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条

b)　仕様書

ＤＳＰ　Ｚ　９００８	品質管理等共通仕様書
Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１	航空機用機器工具一般共通仕様書
Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７	調達品等一般共通仕様書

品　　名	防爆型熱風発生機

c)　**法令等**

労働安全衛生法（昭和４７年　法律第５７号）

機械等検定規則（昭和４７年　労働省令第４５号）

電気機械器具防爆構造規格（昭和４４年　労働省公示第１６号）

2　製品に関する要求

2.1　設計条件

設計条件は，**Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１**の 2.2によるほか，**労働安全衛生法，機械等検規則**及び**電気機械器具防爆構造規格**に適合した型式検定合格標章を付した防爆構造電気機械器具とする。

2.2　構成

構成は，**表１**による。

表１－構成

名称	数量	単位	防爆構造規格
移動台車	1	ＳＥ	―――
車輪	4	ＥＡ	
ブレーキ	1	ＥＡ	
トーイングバー	1	ＥＡ	
キャビネット	1	ＳＥ	―――
加熱装置	1	ＥＡ	ｆＧ３又は同等以上
熱交換器	1	ＥＡ	―――
送風機	1	ＥＡ	ｄ１Ｇ３又は同等以上
循環ポンプ	1	ＥＡ	
電源盤	1	ＥＡ	
操作盤	1	ＥＡ	
電圧切替盤	1	ＥＡ	

2.3　材料・部品

材料及び部品は，**Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１**の 2.3によるものとし，細部は，承認図面による。

2.4　加工方法

加工方法は，**Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１**の 2.4による。

2.5　構造・形状・寸法・質量

構造，形状，寸法及び質量は，次によるほか，**付図１**及び**付図２**を基準とし，細部は，承認図面による。

2.5.1　構造・形状

構造及び形状は，次による。

品　　名	防爆型熱風発生機

2.5.1.1　移動台車

移動台車は，鋼板及び鋼材による組立構造とし，ノーパンクタイヤ４輪式で支持されるものとする。また，ブレーキ及びけん引車によるけん引可能なトーイングバーを設けるものとする。

2.5.1.2　キャビネット

キャビネットは，鋼板及び鋼材による箱形形状で，両側面に点検整備用のドアを設け，片側は，操作盤覗き窓付とする。また，上面には，循環液を補給するための給水口，側面には，吸気口を設けるものとし，後部に附属品を収納できるドアを設けるものとする。

なお，構成は，加熱装置，熱交換器，送風機，循環ポンプ，電源盤，操作盤及び電圧切替盤によるものとし，細部は，次による。

2.5.1.2.1　加熱装置

加熱装置は，内部に配管用ステンレス鋼管によるステンレスパイプ（以下“パイプ”という。）を設け，パイプを短絡させることにより，パイプ内の循環液を加熱させる構造とする。

2.5.1.2.2　熱交換器

熱交換器は，内部を加熱装置で加熱された循環液が流れ，送風機から送られる空気を熱交換器に当てることにより，加熱された空気が排出される構造とする。

2.5.1.2.3　送風機

送風機は，電動機直接駆動方式シロッコファンとする。また，附属品の送風ダクトと接続が可能なものとする。

2.5.1.2.4　循環ポンプ

循環ポンプは，ステンレス構造の立形うず捲きラインポンプとする。

2.5.1.2.5　電源盤

電源盤は，アルミ製及びねずみ鋳鉄製の箱形でトランス，電磁接触器，漏電リレー，変流器，インバーター，その他各種リレー等を配置するものとする。また，各系統を保護するための保護装置を設けるものとする。

2.5.1.2.6　操作盤

操作盤は，アルミ製及びねずみ鋳鉄製の箱形で計器類，温度設定器，風量調整器，運転時間設定器，表示ランプ，スイッチ等を配置するものとし，細部は，次による。

a)　**計器類**　電圧計及び温度指示計を各１ＥＡとする。

b)　**温度設定器**　数量は，１ＥＡとし，最大８０℃までの温度調節が可能なものとする。

c)　**風量調節器**　数量は，１ＥＡとし，風量調節が可能なものとする。

d)　**運転時間設定器**　数量は，１ＥＡとし，０～１０時間の時間設定及び連続運転が可能なものとする。

e)　**表示ランプ・スイッチ**　各種表示ランプ，運転スイッチ及び電源スイッチを設けるものとする。

2.5.1.2.7　電圧切替盤

電圧切替盤は，使用電力の三相２００／２２０Ｖ又は４００／４４０Ｖの切替ができるものとする。

品　　名	防爆型熱風発生機

2.5.2　**寸法・質量**

寸法及び質量は，**表２**による。

表２－寸法・質量　　**単位** mm

最大寸法[a)]			最大質量
全長	全幅	全高	（ｋｇ）
２　５００	２　０００	１　８００	２　５００
注[a)]　最大寸法に突起物及びトーイングバーは，含まない。			

2.6　**機能・性能**

機能及び性能は，次による。

2.6.1　**移動台車**

移動台車は，次による。

a)　車輪は，前輪が自由式とし，後輪は，固定式とする。

b)　ブレーキは，１／５こう配の乾燥した舗装路面でこの器材を停止保持できるものとする。

c)　最大けん引速度は，乾燥舗装路上で８ｋｍ／ｈとする。

2.6.2　**キャビネット**

キャビネットは，次による。

a)　**使用電源**　三相２００／２２０Ｖ及び４００／４４０Ｖ

b)　**送風温度**　周囲温度～８０℃

c)　**風量**　　１５～３５m^3／ｍｉｎ

d)　**風量調節**　無段階制御

e)　**運転時間**　０～１０時間の時間設定運転及び連続運転が可能なものとする。

f)　**保護装置**　保護装置は，次による。

1)　漏電時にスイッチを遮断できること。

2)　過電圧になった場合，過電圧ランプを点灯させ回路を不動作保持させること。

3)　循環液不足時に減水ランプを点灯させ全機能を停止させること。

4)　加熱装置内部温度が１００℃以上になった場合，過温度ランプを点灯させ加熱回路を不動作保持させること。

5)　加熱装置内部温度が１２０℃以上になった場合，電源スイッチを遮断させ全機能を停止させること。

2.7　**表面処理**

表面処理は，**Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１**の 2.6による。

2.8　**製品の表示**

製品の表示は，**Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１**の 2.7及び**機械等検定規則**による。

2.9　**品質管理**

品質管理は，**ＤＳＰ　Ｚ　９００８**によるものとし，要求事項は，**表１**のc による。

3　品質保証

3.1　製品試験

2.6 の機能及び性能が満足されていることを確認するものとする。

3.2　監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領により実施するものとする。

4　出荷条件

4.1　包装

商慣習による。

4.2　包装の表示

包装の表示は，C&LPS－B99001の 3.1.2による。

5　その他の表示

5.1　提出書類

提出書類は，C&LPS－Y00007の 4.1により，次の書類を提出するものとする。ただし，b)の別途提出分（初回のみ）は，４部とし，器材添付は，２部とする。

a)　類別原資料
b)　取扱説明書（会社刊行技術資料）
c)　特定化学物質等の資料
d)　貴金属等管理資料

5.2　附属品

附属品は，**表３**による。

表３－附属品

品　名	数量	単位	仕様又は規格
キャブタイヤケーブル	1	ＥＡ	３０m以上（ケーブル端末の一方は，丸形端子付とし，もう一方は，未処理とする。） ＪＩＳ　Ｃ　３３２７又は同等以上
送風ダクト	2	ＥＡ	φ２００mm×５m　防爆用アース端子付

5.3　承認用図面

契約の相手方は，C&LPS－Y00007の 4.3により，次の承認用図面を作成のうえ提出し，承認を受けるものとする。

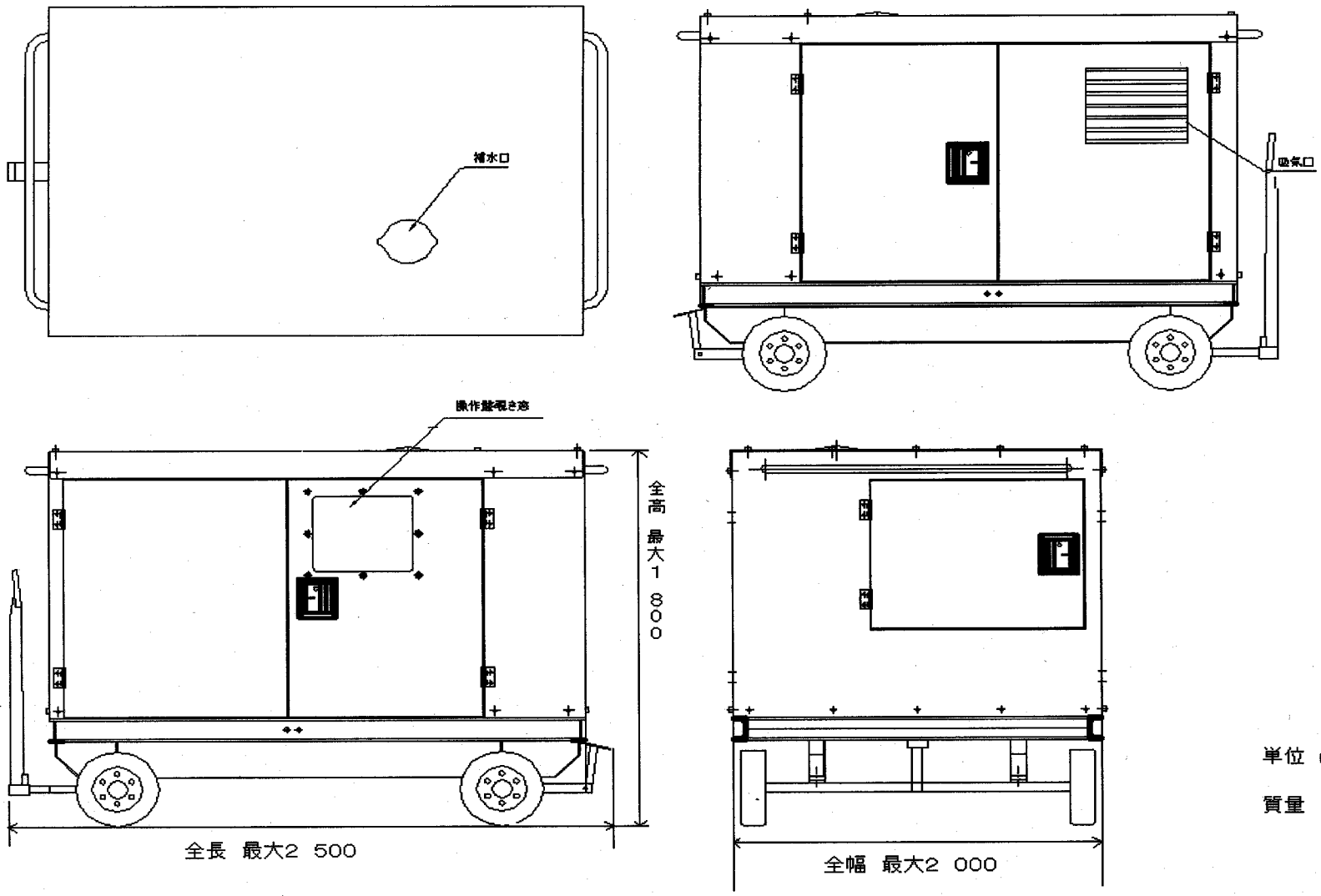
a)　外形図
b)　組立図
c)　系統図
d)　配線図
e)　銘板図

5.4　装備品等不具合報告（ＵＲ）対策

装備品等不具合報告（ＵＲ）対策は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の 4.4による。

5.5　技術変更提案（ＥＣＰ）

技術変更提案（ＥＣＰ）は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の 4.7による。

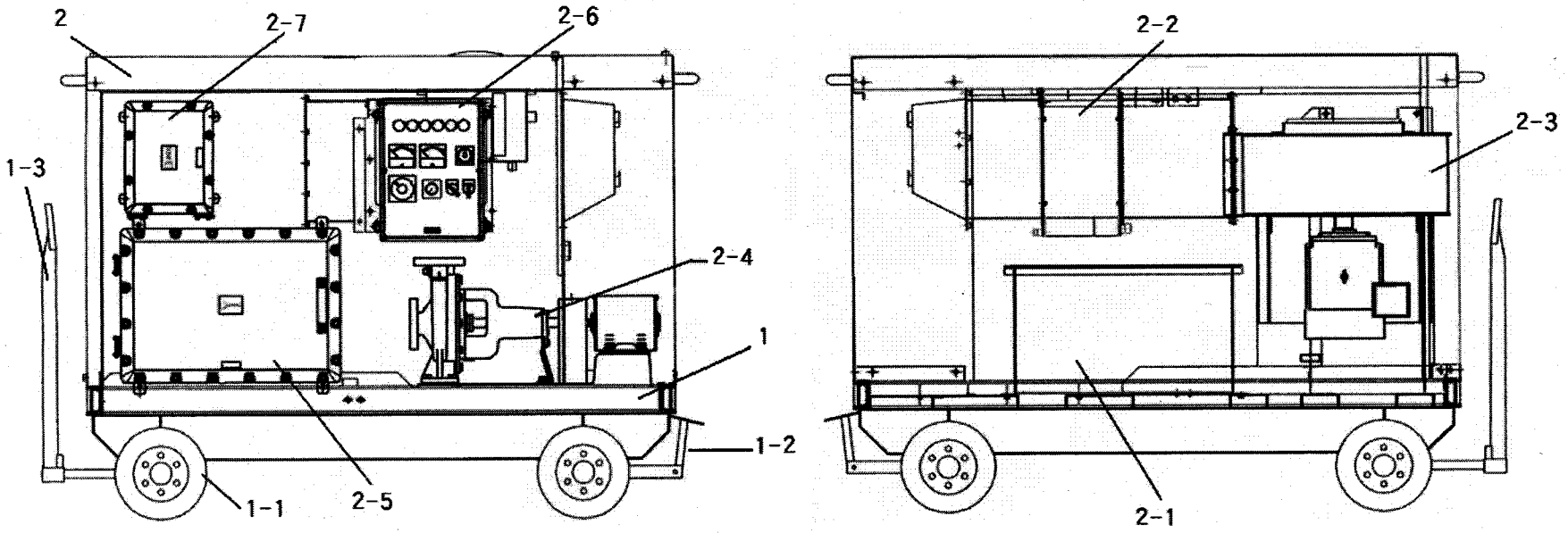


単位 mm

質量 最大 2 500kg

付図1－防爆型熱風発生機 外形図

番号	名　称	数量	単位	仕様及び規格
1	移動台車	1	SE	JIS G 3101, JIS G 4401又は同等以上
1-1	車輪	4	EA	JIS G 4401又は同等以上
1-2	ブレーキ	1	EA	JIS G 3101又は同等以上
1-3	トーイングバー	1	EA	JIS G 3101又は同等以上
2	キャビネット	1	SE	JIS G 3101又は同等以上
2-1	加熱装置	1	EA	JIS G 3101, JIS G 4401, JIS G 3459又は同等以上
2-2	熱交換器	1	EA	JIS C 3307, JIS G 3101又は同等以上
2-3	送風機	1	EA	JIS C 3327, JIS G 3101又は同等以上
2-4	循環ポンプ	1	EA	JIS C 3327, JIS G 3101, JIS G 5501又は同等以上
2-5	電源盤	1	EA	JIS C 3307, JIS C 3317, JIS C 3406, JIS G 3101, JIS G 5501, JIS H 4000又は同等以上
2-6	操作盤	1	EA	JIS C 3307, JIS C 3317, JIS C 3406, JIS G 3101, JIS G 5501, JIS H 4000又は同等以上
2-7	電圧切替盤	1	EA	JIS C 3327, JIS C 3406, JIS H 4000又は同等以上



付図2－防爆型熱風発生機　組立図